

商品名 ダイアモックス注射用500mg 医薬品基本情報

薬効	2134 炭酸脱水酵素阻害剤	一般名	アセタゾラミドナトリウム注射用
英名	Diamox	剤型	注射用
薬価	462.00	規格	500mg 1瓶
メーカー	三和化学研究所	毒劇区分	

ダイアモックス注射用500mgの効能・効果

てんかん、緑内障、肺気腫の呼吸性アシドーシスの改善、メニエル症候群、メニエル病

ダイアモックス注射用500mgの使用制限等

1. 類薬で過敏症の既往歴、本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴、無尿、急性腎不全、肝硬変、高度肝機能障害、進行した肝疾患、アジソン病、副腎機能不全、体液中のカリウム減少、体液中のナトリウム減少、高クロール血症性アシドーシス、慢性閉塞隅角緑内障	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	禁止
2. 腎機能低下した高齢者	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	慎重投与
3. 重篤な脳動脈硬化症、重篤な冠動脈硬化症、耐糖能異常、糖尿病、重篤な高炭酸ガス血症、減塩療法時、重篤な腎障害、肝機能障害、肝疾患	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	注意

ダイアモックス注射用500mgの副作用等

1. 代謝性アシドーシス、低カリウム血症、低ナトリウム血症、電解質異常、ショック、アナフィラキシー、不快感、口内異常感、喘鳴、眩暈、便意、耳鳴、発汗、血圧低下、呼吸困難、蕁麻疹、急性呼吸窮迫症候群、肺水腫、急速に進行する呼吸困難、低酸素血症、両側性びまん性肺浸潤影、胸部X線異常、視力低下、閉塞隅角緑内障増悪、脈絡膜滲出、急性近視、霧視、閉塞隅角緑内障、急激な視力低下、眼痛、再生不良性貧血、溶血性貧血、無顆粒球症、発熱、咽頭痛、インフルエンザ様症状、重篤な血液障害、骨髓機能低下、白血球減少、血小板減少、血小板減少性紫斑病、中毒性表皮壊死融解症、Toxic Epidermal Necrolysis、TEN、皮膚粘膜眼症候群、Stevens-Johnson症候群、紅斑、そう痒感、眼充血、口内炎、急性腎障害、腎結石、尿路結石、血尿、結晶尿、乏尿、精神錯乱、痙攣、中枢神経症状、AST上昇、ALT上昇、Al-P上昇、肝機能障害、黄疸	記載場所	重大な副作用
	頻度	頻度不明

2.	代謝異常、高尿酸血症、血糖値上昇、血糖値低下、光線過敏症、過敏症、発熱、発疹、食欲不振、悪心、嘔吐、下痢、腹痛、便秘、味覚異常、知覚異常、しびれ、麻痺、めまい、頭痛、興奮、いらいら感、うつ状態、傾眠、見当識障害、振戦、一過性近視、聴覚障害、多尿、尿糖、倦怠感、潮紅	記載場所	その他の副作用
		頻度	頻度不明
3.	電解質異常	記載場所	使用上の注意
		頻度	頻度不明
4.	再生不良性貧血、溶血性貧血、無顆粒球症、重篤な血液障害、骨髓機能低下、白血球減少、血小板減少、血小板減少性紫斑病	記載場所	使用上の注意
		頻度	頻度不明
5.	急性近視、閉塞隅角緑内障、脈絡膜滲出、血栓塞栓症、血糖値異常変動、低ナトリウム血症、血中アンモニア濃度を上昇、肝性昏睡、死亡胎仔増加、骨形成不全、成長遅延、代謝性アシドーシス、低カリウム血症、電解質異常、アシドーシス、中枢神経系障害、疼痛、血管痛、脳梗塞症状増悪、脳梗塞症状再発、急性心不全	記載場所	使用上の注意
		頻度	頻度不明
6.	自殺念慮、自殺企図	記載場所	使用上の注意
		頻度	5%未満

ダイアモックス注射用500mgの相互作用

1.	薬剤名等：降圧剤		投与条件	-
	発現事象	作用を増強		
	理由・原因	-		
2.	薬剤名等：ジギタリス製剤		投与条件	-
	発現事象	心臓への作用を増強		
	理由・原因	本剤による血清カリウムの低下により、ジギタリスの作用が増強		
3.	薬剤名等：カルバマゼピン		投与条件	-
	発現事象	中毒症状		
	理由・原因	カルバマゼピンの血清中濃度が上昇		
4.	薬剤名等：糖質副腎皮質ホルモン剤		投与条件	-
	発現事象	過剰のカリウム放出		
	理由・原因	両剤ともにカリウム排泄を促進するので、カリウム排泄が増大		
5.	薬剤名等：ACTH		投与条件	-
	発現事象	過剰のカリウム放出		
	理由・原因	両剤ともにカリウム排泄を促進するので、カリウム排泄が増大		

6. 薬剤名等：塩化アンモニウム

発現事象	本剤の効果が阻害	投与条件	-
理由・原因	-	指示	注意

7. 薬剤名等：大量のビタミンC

発現事象	腎結石、尿路結石	投与条件	-
理由・原因	大量のビタミンC服用後は、その代謝物である尿酸の尿中排泄が増加し、カルシウム析出を助長	指示	注意

8. 薬剤名等：フェノバルビタール

発現事象	クル病、骨軟化症	投与条件	-
理由・原因	本剤による代謝性アシドーシスのため、カルシウムやリン酸塩の排泄が促進され、抗てんかん剤による骨代謝障害が増悪	指示	注意

9. 薬剤名等：大量のアスピリン

発現事象	本剤の副作用が増強	投与条件	-
理由・原因	血漿蛋白における競合結合や腎排泄の競合により、本剤の排泄遅延が起こる	指示	注意

10. 薬剤名等：ビグアナイド系薬剤

発現事象	乳酸アシドーシス、脱水症状	投与条件	-
理由・原因	体液量が減少し脱水状態になる	指示	注意

11. 薬剤名等：SGLT2阻害剤

発現事象	利尿作用が増強、脱水症状	投与条件	-
理由・原因	利尿作用が増強	指示	注意

ダイアモックス注射用500mgの配合変化

1. 薬剤名等：他剤

発現事象	-	投与条件	-
理由・原因	-	指示	禁止



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版 『 DIR 』

Copyright© 2005-2025 e-pharma All rights reserved.